

# INTERFACE

仙台市立仙台青陵中等教育学校  
第4学年 学年通信  
インターフェイス  
第33号 令和6年12月13日

## 「首都圏研修旅行報告⑤」

### （Ⅵ）「東京大学プログラム（本郷キャンパス）」

11月29日（金）首都圏研修2日目は東京大学本郷キャンパスでコース別に分かれて、研修を行いました。主な内容は、東京大学大学院人文社会系研究科長井伸仁教授の研究室訪問、図書館見学、東大生による模擬授業、生徒7、8名、東大生1人のグループでのキャンパスツアー、東大生交流会でした。特に、長井教授には、お忙しい中、研究室や、貴重な資料を見せていただき、東大生しか入れない図書館にも特別に見学をさせていただきました。感謝申し上げます。キャンパスツアーの最中も東大生に質問をしながらキャンパスを見学している生徒も多かったです。



キャンパスツアーの様子



↑ 東大生交流会の様子



長井教授に研究室、図書館を案内していただきました



← 東大生による模擬授業の様子

### 「東京大学駒場キャンパス」参加生徒からの感想

- 私は、長井伸仁教授の話から、学生さんとどのようなスタイルで学んでいるかを知り、貴重な資料からどのように自身の研究へ繋げて読み解いているのかを学びました。また、研究の中で、より根源的なものに行きつくためには、基礎体力（高校での勉強）を身につける必要があるとおっしゃっていて、文学部にとっての研究の考え方や、高校の勉強に対する新たな視点を学ぶことができました。
- 通っている大学生しか入れない図書館に入った経験はまたとない機会になったと思います。蔵書の質だけでなく建物の内部の雰囲気がとても良く、強い緊張感があり、勉強の時の集中力の重要性を肌で感じて学ぶことができました。

- 模擬授業では AI を扱っており、包丁も AI も、人類の発明品には二面性があり、賢く使うことが大切だと学んだ。また、「実際の自分の経験」は AI には奪えないと知り、今自分が感じたことや学んだことを大切にしようと思った。大学生交流会では、特に必ず毎日勉強することが重要だということが印象に残っている。O では差が開いてしまうから、わずかな時間でも学習に充てることが大切だと学んだ。
- 特に図書館に入ることができたので、東大の情報の多さなどを実感できました。交流会では、東大生に東大の魅力を質問してみると「やりたいことがなんでもできる」と答える人が多くいたのが印象的でした。ただ、積極性も大事だそうなので、私もアンテナを高く持ち、色々なことに挑戦する気持ちを忘れないようにしたいと思いました。広い東大や赤門を見て、高い目標を持って努力したいと思いました。

### ○首都圏研修で得た学び・経験を今後どう生かすか。

- 首都圏研修を通して、どの活動においても「計画性、夢、やりたいこと」が大事な軸になるキーワードになっていると感じました。やりたいことや、目標、将来の夢を自分で見つけて、計画を立てて実行することで、成功につなげることができるということを学びました。私は、将来の大きな夢や職業がまだ明確に決まっていませんが、やりたいことはたくさんあるので、やりたいことをやるために、勉強、部活を両立させて充実した生活をして、座談会で会った先輩たちのように、自分の夢に向かって勉強できる環境を自分で作っていきたいです。
- 首都圏研修を通して、学習への向き合い方が少し変化しました。学習は受動的に取り組むものではなく、自主的にするものであると改めて感じた。将来自分はどんな人になりたいのか、そのためにどのように勉強するのかを考え、目的意識を持って日々の勉強に取り組んでいきたいと思う。また、たくさんの大学生との交流において、多様な考え方や選択肢、進路希望があることを学んだ。これを契機に、自分の進路を考え直し、様々な角度から検討したい。
- 今回の首都圏研修では、自分の将来のために今を考え直す良い機会になりました。勉強方法を大学生の方々から聞くことができたり、森山さんから、自分の夢を成功させるにはどのように計画を立てて進んでいくのかなどたくさんの方から大きなものを得ることができたため、勉強方法は実践してみたり、研究室訪問でどのように課題を見つけるかというのは研究論文に生かしたり、日常の様々な場面で今回学んだことを役立てていけたらいいなと思いました。
- 今回の研修で印象に残ったのは、座談会です。先輩方の勉強に対しての心構えや、人に聞き最後は自分で考えようとする姿に憧れました。先輩方も毎日数学や英語に触れていることを知り、自分も今までやっていて良かったと感じました。目標立てて行動する大切さを実感したため、これからの研究論文や受験勉強に向けて実行していきたいです。また、解団式での話やクラスメイトなど常に人とのライバル心が緊張感やモチベーションの向上に繋がると聞き、日頃から意識して過ごしていきたいです。